

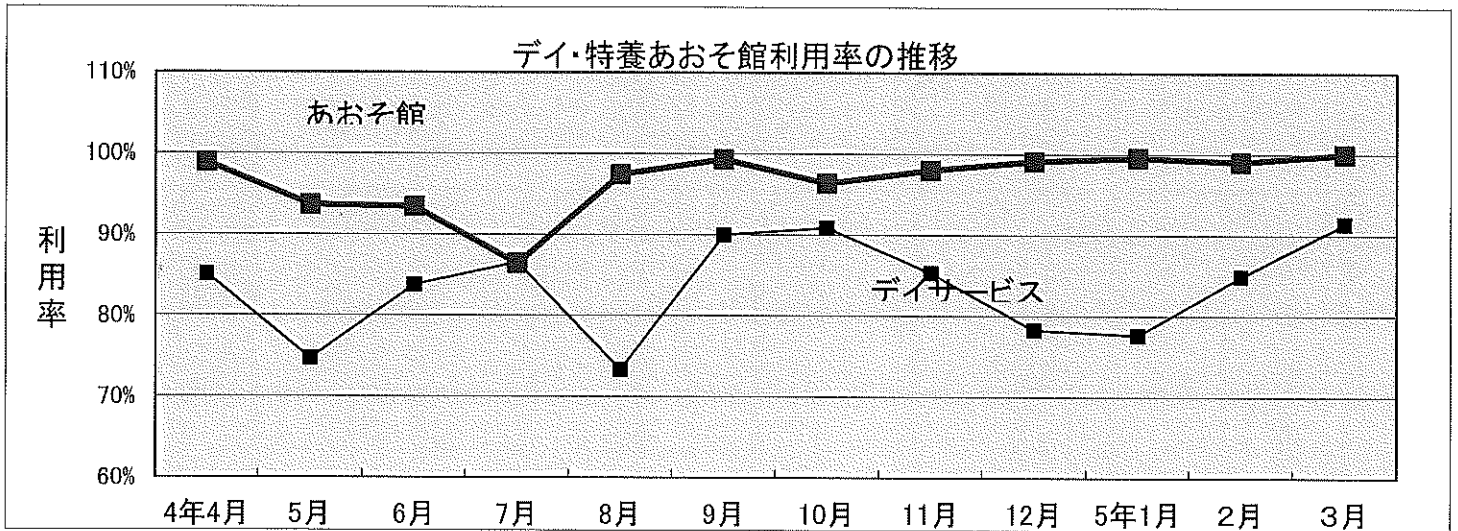
# 令和4年度 事業報告書

## 1. デイ・特養あおそ館・ショートの利用状況

デイサービスの利用状況についてはコロナの影響あり、罹患した方や濃厚接触者により、利用出来なかった方が多く昨年度より5.3%低い83.5%でした。今年度はコロナが2類相当から5類に移行したことや新規の登録が増えているので今後の伸びが期待できる。特養あおそ館の利用状況については、コロナ関連でクラスターや亡くなる入居者様、入院した方など多く、年間を通して昨年度より1.0%低い96.7%になった。今年度は数字を安定させるため、要介護3の元気な方を定期的に入所することで空きを減らしたり、入居者確保の営業活動など、積極的に取り組み数字を上げられるように努める。

(表及びグラフ参照)

		4年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月	2月	3月	合計
デイサービス	利用定員	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10950
	利用数	766	695	754	805	682	810	845	768	728	722	713	850	9138
	利用率	85.1%	74.7%	83.8%	86.6%	73.3%	90.0%	90.9%	85.3%	78.3%	77.6%	84.9%	91.4%	83.5%
あおそ館	利用定員	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10950
	特養利用数	890	849	819	804	906	894	896	882	922	926	832	930	10550
	短期利用数	0	22	22	0	0	0	0	0	0		0	0	44
	利用率	98.9%	93.7%	93.4%	86.5%	97.4%	99.3%	96.3%	98.0%	99.1%	99.6%	99.0%	100.0%	96.7%

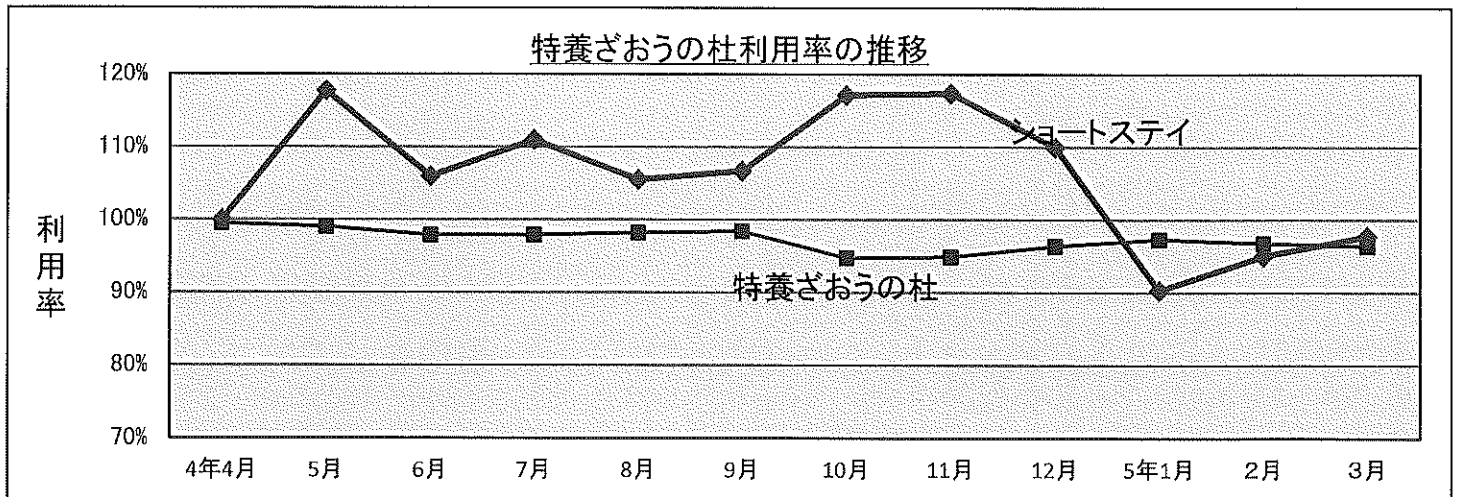


## 2. 特養ざおうの杜の利用状況

特養ざおうの杜は、重度の方中心に入居されているので入れ替わりが多かったが、令和4年度は1年を通して97.3%で安定した利用率を確保することができた。さらにショートステイは、コロナ禍にも関わらず昨年度より3.3%を超える106.3%と非常に高い利用率を上げることができた。結果として特養、ショート併せた利用率は、昨年度より0.2%下がったものの98.8%という数字を上げることができた。

特養ざおうの杜 利用状況

		4年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月	2月	3月	合計
特養	利用定員	1500	1550	1500	1550	1550	1500	1550	1500	1550	1550	1400	1550	18250
	利用数	1492	1535	1468	1517	1522	1476	1469	1423	1494	1508	1355	1494	17753
	利用率	99.5%	99.0%	97.9%	97.9%	98.2%	98.4%	94.8%	94.9%	96.4%	97.3%	96.8%	96.4%	97.3%
ショート	利用定員	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	280	310	3650
	利用数	300	365	318	344	327	320	363	352	341	280	266	303	3879
	利用率	100.0%	118%	106%	111.0%	105%	107%	117%	117%	110.0%	90.3%	95.0%	97.7%	106.3%
合計利用率		99.6%	102.2%	99.2%	100.1%	99.4%	99.8%	98.5%	98.6%	98.7%	96.1%	96.5%	96.6%	98.8%



### 3. ざおうの杜理念の地域貢献

令和4年度は、コロナウイルスの流行により、例年行っている夏まつりや保育所・幼稚園・小中学校等との交流事業、ボランティア慰問訪問、両施設でコロナ禍の前に開催していたサロンなど施設で行うイベントは開催する事ができませんでした。開設当初からやっている地域清掃活動については続けて行っており、地域社会の一員としてこれからも地域に貢献していきます。また、蔵王町連絡協議会主催の円田・平沢小学校へ福祉体験学習に講師として参加し、地域の子供達へ地域共生社会に向けた福祉への理解に努めました。4年度も施設で子供達と交流ができない分、保育所・幼稚園・小中学校等との関係を保つため子供達へ入居者様書かれたお手紙や敬老会のDVD、折り紙、クリスマスリースなどをプレゼントしました。お返しに七夕の短冊や子供達書かれた寄せ書き、お遊戯会のDVDをもらい入居者様も大変喜ばれております。これからも地域の方が安心して暮らせるように地域活動に取り組んで参ります。

### 4. 各種会議実施状況

特養あおそ館、デイサービスでは、各種委員会活動により話し合い対策を講じた。感染症対策委員会では、今年度は主にコロナ対策について話し合い、事業所に持ち込まないように利用者だけでなく家族の体調を確認したり、職員についても家族の体調管理まで徹底した。その他給食委員会、事故対策委員会、苦情処理委員会、褥瘡対策委員会、身体拘束防止委員会等も実施。職場の問題や利用者の問題を話し合い解決している。又、月に1回全体会を開き委員会の活動状況を報告している。特養ざおうの杜でも各種委員会を設置し、事故対策委員会、苦情相談委員会、身体拘束検討委員会、健康衛生委員会、研修・広報委員会、寄り添いと暮らしの委員会等の活動を月1回実施している。事故対策委員会、苦情相談委員会については、定期委員会のほか事例発生時に随時実施している。

### 5. 行事の実施状況

特養あおそ館、デイサービスでの行事の実施状況については、デイで4月はお花見、5月には端午の節句、9月には敬老祝い、12月にはクリスマス、1月には新年のお祝い、2月には節分、3月にはひな祭りを行っており、行事ごとの写真を掲示したりしている。また、行事に合わせ行事食も季節を感じてもらおうような工夫をしている。特養あおそ館では、4月はお花見、敬老会、クリスマス会等ユニット毎や特養全体で行っている。その他、仙南広域本部からプロジェクターを借りて映画鑑賞会・懐メロ鑑賞会も行っている。特養ざおうの杜での行事実施状況については、4月は桜の名所に行ってお花見、5月には端午の節句、9月には利用者全員の敬老祝い、12月にはクリスマス、1月には新年のお祝い、2月には節分、3月にはひな祭りを行っている。その他、天気の良い日にはドライブ、誕生会等、利用者に少しでも楽しみを持って過ごして頂くようユニット毎に工夫を凝らしている。又、例年両事業所合同で行っている夏まつりは、コロナ渦ということもあり各事業所で工夫を凝らし、入居者様、利用者様を対象に行っている。